

令和6年度事業報告

本会は、公益財団法人として適正な運営に努めるとともに、県民の健康増進と体力向上による、豊かな活力に満ちた地域社会づくりに寄与するため、「競技力の向上」、「多様な主体の参画によるスポーツの推進」及び「スポーツ環境の整備」を目指して次の事業を実施した。

競技力向上対策事業

1 競技スポーツ推進事業

中・長期的に競技水準を維持・向上させ、全国や世界で活躍する選手の継続的な育成を図るため、競技力の基盤を支える有望競技の重点支援やジュニア世代の発掘・育成、指導者育成、アスリートの山口県定着、スポーツ医・科学の知見を活用したサポート等の取組を実施した。

また、佐賀県で開催された第78回国スポでは、総合成績28位を獲得し、2年連続での20位台となった。冬季国スポでは、スキー競技に参加した。

(1) 山口県競技力向上対策委員会

中・長期的に競技水準の維持・向上を図るため、競技力向上対策委員会を開催し、選手の育成・強化や指導者の養成、スポーツ医・科学の活用等を総合的・計画的に推進した。

◆年2回開催（11月25日、3月17日）

(2) ジュニア世代の発掘・育成

国スポや世界大会等で活躍する選手の継続的な輩出に向けて、各競技団体と構築した発掘・育成システムを通じ、山口県の未来アスリートの発掘・育成に取り組んだ。

① やまぐち未来アスリート発掘事業

成長期にある小学校高学年や即戦力となる中学生を対象に「複数の競技を体験する機会」を提供するとともに、競技団体が実施するジュニア選手の育成・強化の取組を支援することにより、多くの未来アスリートの発掘・育成に取り組んだ。

◆体験会：6月29日(土)・30日(日)

10月14日(月・祝)、2月23(日)、3月16日(日)

・参加者 709人

◆能力開発プログラム：12月20日(金)、23日(月)

・参加者：9名(延べ)

② やまぐち未来アスリート育成・強化拠点支援事業

競技団体が所管するジュニアクラブの設立や活動、拠点化事業等を支援することによりジュニア層の受け皿づくりを推進し、ジュニア選手の発掘・育成、強化や中・長期的な競技力の向上、競技人口の維持・拡大に取り組んだ。

◆17競技

③ 次世代チーム強化支援事業

国スポの少年種別につながる中学生年代の団体競技の強化を支援することで、ジュニア世代(小・中学生)からの継続的な強化に取り組んだ。

◆28競技(競技団体提案型)

④ YAMAGUCHI ジュニアアスリートアカデミー

山口県から世界へ羽ばたくアスリートを育成するため、スポーツ能力に優れた児童を早期に発掘し、小学4年生から中学3年生を対象に、「レスリング」、「セーリング」、「フェンシング」及び「ラグビーフットボール」の4競技に特化した育成プログラムを展開した。

◆小学生41名、中学生21名、計62名

(3) チームやまぐちの強化に関する取り組み

国スポ総合成績10位台の回復・定着に向け、チームやまぐち少年種別、成年種別に対し、競技団体や強化拠点校の選手育成・強化活動を総合的・戦略的に支援することにより、本県競技水準の維持・向上、ひいては国際大会等で活躍できるトップアスリートの継続的な育成を図った。

① チームやまぐちパワーアップ事業

国スポ総合成績10位台の達成に向けて、有望競技種別を重点強化し、各競技団体が行うジュニアの育成から有望な選手の強化活動（中高成連携合同強化練習・強豪チームを招へいした強化試合等）まで、長期的な視点から支援を行った。

◆41競技団体

② 強化拠点校活動支援

全国大会・国スポ等での活躍が期待される県内の強化拠点校に対し、部活動の日常的な練習や外部指導者の招へいなどに対し重点的な支援を行うとともに、中学校・高等学校の一貫した強化体制に努め、少年競技における競技力の向上に取り組んだ。

◆24競技29校47部

③ やまぐちアスリートキャリア支援

即戦力となる人材や将来指導者となる人材を継続的に確保し競技力向上を図るため、県内外で活躍する山口県ゆかりの優秀なアスリート等の県内就職を支援した。

◆参加者 1競技1名 就職内定者0名

(4) 特殊用具等整備事業

練習競技用具、特殊用具・備品等の整備を支援した。

◆3競技団体

(5) トップスポーツクラブ指定制度

国スポ等で活躍が期待される企業・大学・クラブチームを指定し、山口県代表、チームやまぐちの一員としての誇りと使命の自覚など選手の意識改革を図り、当該クラブの活動として行う日常的な練習等に対して支援を行った。

◆トップスポーツクラブ 10競技12チーム

(6) 山口次世代コーチーズ育成事業

中央競技団体や全国トップレベルの指導者と密接に連携し指導者の更なる指導力の向上と、次代を担う指導者の育成に取り組んだ。

① チームやまぐち優秀指導者研修支援

若手指導者の資質向上を図り、次世代を担うトップレベル指導者を養成するため、県外優秀指導者等の指導方法や指導環境の整備等を直接教授する取組を支援した。

◆5競技団体

② トップコーチ育成支援

県内指導者等が、中央競技団体や公益財団法人日本スポーツ協会等の指導者養成講習会に参加し、国スポ監督の資格等を取得するとともに、県内指導者への伝達講習会を実施する等により、県内指導者の資質向上を図った。

◆ 10 競技団体

③ コーチングセミナー支援

全国トップレベルの指導者を招へいし、県内強化練習会等で選手への直接指導と同時に、県内指導者の研修会等を行うことにより、県内指導者の資質向上を図った。また、全国トップレベルの指導者をスーパーアドバイザーとして、年間定期的に県内強化練習会等に招へいし、強化拠点における県内指導者の資質向上を図った。

◆ 21 競技団体

(7) スポーツ医・科学サポート事業

スポーツ医・科学を活用した科学的データに基づき、競技特性や選手個々の技能・身体の発達段階を踏まえたサポート体制の充実に取り組むとともに、日本スポーツ振興センター等との連携により、将来の有望選手を育成する「YAMAGUCHI ジュニアアスリートアカデミー」、「やまぐち未来アスリートチャレンジ」を実施した。また、アンチ・ドーピング教育等を実施し、健全なスポーツ活動の推進に努めた。

◆ジュニア・アスリートサポート事業

・ 9 競技 6 団体 9 回 204 名

◆普及・啓発事業

・ 29 団体 44 回 2,679 名

◆サポートスタッフ派遣事業

・ スポーツドクター、スポーツトレーナーの派遣： 51 名(延べ)

・ スポーツトレーナー研修会 3 回/年 参加者： 79 名(延べ)

◆巡回指導

【スポーツ栄養指導】 8 競技 16 団体 3,336 名

【メンタルトレーニング指導】 13 競技 36 団体 4,268 名

【フィジカルトレーニング指導】 4 競技 10 団体 1,148 名

◆アスリートサポート講習会(年2回)

・ 女性アスリート支援のための講習会 参加者： 72 名

・ フィジカルトレーニング講習会 参加者： 36 名

◆キッズ育成事業(年5回)

・ 小学2・3年生対象 参加者 40 名

◆アンチ・ドーピング教育・啓発事業

・ アンチ・ドーピングに関する情報発信及び窓口の設置

◆情報配信サービス

・ YMS Network (9 回)

2 国民スポーツ大会派遣事業

(1) 第78回国民スポーツ大会(第79回冬季大会)中国ブロック大会選手団派遣

競 技	期 日	場 所	参加者総数 山口県選手団
本大会 水泳他 30 競技	令和 6 年 5 月 18 日(土)～9 月 1 日(日)	島根県 6 市 2 町 県外 1 県 1 市	716 名
冬季大会 アイスホッケー	令和 6 年 12 月 14 日(土)・15 日(日)	島根県	28 名

(2) 第 78 回国民スポーツ大会への選手団派遣

競 技	期 日	場 所	派遣人数
本大会 陸上他 27 競技	令和 6 年 10 月 5 日(土)～10 月 15 日(火)	佐賀県	425 名
会期前開催 水泳他 12 競技	令和 6 年 9 月 5 日(木)～9 月 17 日(火) 令和 6 年 9 月 21 日(土)～10 月 1 日(火)		

(3) 第 79 回国民スポーツ大会冬季大会への選手団派遣

競 技	期 日	場 所	派遣人数
スキー	令和 7 年 2 月 13 日(木)～2 月 16 日(日)	秋田県 鹿野市	8 名

3 高校スポーツ奨励金制度の実施

県内外優秀選手の県内高校への進学支援を目的に奨励金制度を実施し、競技スポーツ活動の向上を図った。

◆ 3 競技 13 名

総合的スポーツ振興事業

1 山口県スポーツ大会開催事業

山口県スポーツ大会を開催し、広く県民スポーツの普及振興を図った。

※中止 (一般の部)2 競技、(スポーツ少年団の部)1 競技

部 別	中心開催日	会場地	参加者数
スポーツ少年団	令和 6 年 9 月 23 日(月・祝)	6 市	3,277 名
中学校	令和 6 年 10 月 12 日(土)・13 日(日)	10 市 1 町	5,839 名
高等学校	令和 6 年 11 月 10 日(日)	11 市	8,172 名
一 般	令和 6 年 11 月 3 日(日・祝)	10 市 1 町	4,188 名
合 計			21,476 名

2 地域スポーツ振興事業

(1) 地域スポーツ振興の一環として、本県で開催される伝統的な競技会や全国・中国大会レベルの競技会に対して助成を行った。

- ・伝統的競技会：防府読売マラソン大会等 7 競技
- ・全国的競技会：全国大会 1 競技・中国大会 9 競技

(2) 地域スポーツの普及、振興を図ることを目的に、郡市町体育・スポーツ協会・国スポ正式競技以外の加盟競技団体等が主催する各種スポーツ事業に助成を行った。

- ・郡市町体育・スポーツ協会主催：10 事業
- ・国スポ正式競技以外の競技団体主催：6 事業

(3) 地域住民にスポーツ活動実践の場を提供しスポーツ活動の定着を目指すとともに、公認スポーツ指導者の地域における積極的な活用を図るため、郡市町体育・スポーツ協会が実施するスポーツ教室に対して助成を行った。

- ・実 施 数：17 教室（4 市）

(4) 親子で楽しむ運動プログラム推進事業

幼児期の早い段階から身体を動かし、運動に親しみを持つことにより、スポーツ参画人口を拡大するための取り組みを行った。

◆きららベース 10回／年

- ・小学1～2年生 4回（5～9月） 50組100名
- ・年中・年長 5回（9～12月） 50組100名
- ・年少 1回（1月） 50組100名

◆あつまれ げんキッズ ～おやこでたのしむうんどう！あそび～

- ・期 日：令和6年11月2日（土）
- ・場 所：山口きらら博記念公園
- ・参加者：約3,000人

(5) 公益財団法人スポーツ安全協会普及等委託事業

スポーツ安全保険の普及及びスポーツ活動中における傷害予防のための研修等により、安心・安全なスポーツ活動のための取り組みを行った。

- ・加入案内及び加入サポート
- ・傷害予防研修会（スポーツ指導者等研修会）

3 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

(1) 巡回支援（クラブ、市町等）

生涯スポーツの支援体制の整備を図るため、県内3か所に、「生涯スポーツ推進センター」を設置し、中央生涯スポーツ推進センターにスポーツコンシェルジュを2名配置し、市町主管課、総合型クラブ、準備中クラブへの巡回、育成支援を実施した。

◆実施回数

コンシェルジュ A	コンシェルジュ B	合計
86	108	194

(2) 研修会等・スポーツ指導者等派遣

◆会議・研修会開催

- ・第1回創設・育成研修会（兼：市町担当者会議）48名
- ・第2回創設・育成研修会 中止
- ・クラブマネジメント研修会（兼：アシスタントマネジャー養成講習会）13名
- ・地域指導者研修会（ACP普及講習会）72名
- ・地域指導者養成研修会（ACPブラッシュアップ研修会）27名

◆スポーツ指導者等派遣

- ・派遣団体25団体（派遣延べ回数：計210回 参加人数：計3,837人）

(3) 地域スポーツフェスタ

総合型クラブやスポーツ少年団等に対する理解を深め、各クラブの活動の充実及び会員数の増加を図るため、県内を7地域に分けてそれぞれに連絡協議会を組織し、クラブ間の情報交換や共同して行うイベントを開催した。

地域	市 町 名	開催日	内 容
岩国	岩国市・和木町	11/3	ニュースポーツ体験 エスキーテニス、バウンスボール、モルック、パターdeビンゴ、ボッチャ
柳井	柳井市・田布施町・平生町 上関町・周防大島町	12/15	カップ研修会
周南	周南市・光市・下松市	11/16	スポーツパフォーマンスアップに繋がる運動前後のセルフケア講習会
県央	山口市・防府市	11/30	スポーツ体験 ピックルボール、アーチェリー、ダーツ ふうせんバレーボール

厚狭	宇部市・美祢市 山陽小野田市	12/14	育成講座 講演・クラブ事例発表 講演 「これからの総合型地域スポーツクラブの必要性」 スポーツ・文化体験 ・ガラス製作体験、サッカー、ボッチャ、モルック、卓球、チアダンス、コンテナポラリーダンス
長門萩	萩市 長門市	10/27 10/26・27	グラウンド・ゴルフ大会 バレーボール教室、卓球、ニチレクボール
下関	下関市	11/23	サッカー教室、ランニング教室、モルック大会、グラウンド・ゴルフ大会、フォークダンス、走り方教室、ベースボールファイブ、レク式体力チェック

4 青少年スポーツ育成事業

「一人でも多くの青少年にスポーツの遊びを提供する」「スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる」「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」の理念の下に、本県スポーツ少年団組織の充実強化と団活動の活性化を図った。

(1) 登録の促進

- ・団 数 6 6 8 団
- ・指導者数 1, 7 5 2 名
- ・役員・スタッフ数 1, 3 9 6 名
- ・団 員 数 1 3, 0 3 6 名（加入率 小学生 21.10%）

(2) 指導者・リーダー養成及び研修事業

- ・スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会の開催
- ・指導者研修会の開催
- ・ジュニア・リーダースクールの開催
- ・各種研修会への派遣

(3) 団活動の充実強化事業

- ・山口県スポーツ大会スポーツ少年団の部の開催
- ・中国ブロックスポーツ少年団バドミントン交流大会の開催
- ・全国スポーツ少年団競技別交流大会への派遣
- ・中国ブロックスポーツ少年団競技別交流大会への派遣

(4) 国際交流事業

- ・日独スポーツ少年団同時交流
派遣 1 名
受入 団員 8 名、指導者 1 名

(5) 顕彰事業

- ・山口県スポーツ少年団顕彰 単位団 5 団、登録者 9 名
- ・日本スポーツ少年団顕彰 登録者 4 名

(6) スポーツ少年団育成のための普及啓発事業

- ・「子ども遊び・スポーツ」推進事業 6 事業
- ・「アクティブ・チャイルド・プログラム」普及啓発事業 2 事業

5 国際スポーツ交流事業

スポーツを通じた国際交流の促進を図るため、郡市町体育・スポーツ協会が実施する事業に対し助成を行った。

- ◆助成事業 2市4事業
- ・実施団体：下関市、防府市

6 スポーツ指導者養成・研修事業

(1) スポーツ指導者養成講習会の開催

地域においてスポーツ活動の技術指導と中心的な役割を担う日本スポーツ協会公認スポーツ指導者を養成するための講習会を開催した。

◆競技別指導者「コーチ1」養成講習会

実 施 競 技	受 講 者
ソフトテニス	37 名
バレーボール	57 名
空手道	21 名
卓球	13 名

(2) スポーツ指導者研修会の開催

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質向上を図るため、県スポーツ指導者協議会との共催で研修会を開催した。

◆中央研修会

- ・期 日 令和6年6月29日（土）
- ・場 所 山口市「かめ福オンプレイス」
- ・参加者 179名

◆東部地域研修会

- ・期 日 令和7年1月25日（土）
- ・場 所 周南市「周南地域地場産業振興センター」
- ・参加者 105名

◆西部地域研修会

- ・期 日 令和7年1月26日（日）
- ・場 所 宇部市「ココランド」
- ・参加者 93名

7 顕彰・広報事業

(1) 顕彰事業

永年にわたり本県スポーツの普及・振興に尽力されたスポーツ功労者の表彰を行った。

- ・期 日 令和6年6月11日（火）
- ・場 所 山口市「かめ福オンプレイス」
- ・受賞者 21名 ※ 受賞者は後段に記載

(2) 広報事業

ホームページや広報誌により、本県スポーツの普及啓発を図った。

- ◆広報誌発行（8月・2月）

山口きらら博記念公園管理運営事業

県民の多様なスポーツ活動を総合的に支援するスポーツ交流拠点として整備された「山口きらら博記念公園」において、指定管理者として協働企業体「きらら未来創発パートナーズ」に参画し、施設利用等の管理運営業務を行った。

また、スポーツイベントやスポーツ教室等の自主企画事業を実施した。

財政基盤の確立

本協会の目的に沿った各種事業の推進に向けて、公益財団法人としてのメリットも活かしながら、企業協賛や寄附金、賛助会員、応援募金などの「チームやまぐち応援プロジェクト」及びその他の財政基盤の確立に努めた。

◆特別寄附

株式会社山口銀行 ／ 山口県ゴルフ協会

◆チームやまぐち応援募金(寄付)

株式会社丸久 ／ ベル商事株式会社

◆賛助会員

企業・団体 5 1 団体

個人会員 2 4 8 名

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益財団法人山口県スポーツ協会